

APL 初発・進行期 APL97 induction (B群)

患者ID : @PATIENTID

コース目

患者氏名 : @PATIENTNAME

1コース：不定期

目標：1コース

身長 (cm)	体重 (kg)	体表面積 (m ²)
\$HEIGHT01_Doc	\$WEIGHT01_Doc	#VALUE!

使用薬剤：イダルビシン (IDR) : イダルビシン注 5mg/V
 シタラビン (Ara-C) : シタラビン注 20mg/A/1mL, 200mg/A/10mL
 トレチノイン (ATRA) : トレチノインカプセル 10mg/Cp

- ※ HbC抗体測定し、陽性ならTaqMan HBV検査までおこなうこと
- ※ 日和見感染症に注意。胃潰瘍 (PPIなど)、口内炎、便秘の予防について考慮すること
- ※ レチノイン酸症候群の発症に注意
- ※ トレチノインには催奇形性があるので、妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には投与しないこと
 妊娠する可能性のある婦人には投与しないことを原則とするが、やむを得ず投与する場合には
 使用上の注意を厳守

A群 : WBC < 3000/μLかつAPL細胞数 < 1000/μL
 ATRA 45mg/m²/日 連日内服のみ
 B群 : 3000/μL ≤ WBC < 10000/μLあるいはAPL細胞数 ≥ 1000/μL
 ATRA 45mg/m²/日 連日内服と
 IDR 12mg/m² × 2日間 + Ara-C 80mg/m² × 5日間
 C群 : WBC ≥ 10000/μL
 ATRA 45mg/m²/日連日内服と
 IDR 12mg/m² × 3日間 + Ara-C 100mg/m² × 5日間
 D群 : A~C群で治療中にAPL細胞数 ≥ 1000/μLになった時
 IDR 12mg/m² × 2日間 + Ara-C 80mg/m² × 5日間を追加投与

薬剤	投与量	計算値	投与量 (mg)	投与日
トレチノイン	45 mg/m ²	#VALUE!		1~寛解まで
イダルビシン	12 mg/m ²	#VALUE!		1, 2
シタラビン	80 mg/m ²	#VALUE!		1~5

<< タイムスケジュール >>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

開始日 (Day1) : 1月1日 (金)

時刻	①	②	③	④	薬剤	投与量	投与日
0時00分	①				生理食塩液 50mL		1月1日
					15分で点滴静注		
0時15分	②				生理食塩液 100mL	イダルビシン注 0mg	1月1日
					30分で点滴静注		
0時45分	③				生理食塩液 50mL		1月1日
					フラッシュ		
1時00分		④			生理食塩液 500mL	シタラビン注 0mg	1月1日
					24時間で点滴静注	0.0ml	

Day 2	1月2日 (土)						
0時00分	①				生理食塩液 50mL		1月2日
					15分で点滴静注		
0時15分	②				生理食塩液 100mL	イダルビシン注 0mg	1月2日
					30分で点滴静注		
0時45分	③				生理食塩液 50mL		1月2日
					フラッシュ		
1時00分		④			生理食塩液 500mL	シタラビン注 0mg	1月2日
					24時間で点滴静注	0.0ml	

Day 3~5	1月3日 (日) ~ 1月5日 (火)						
0時45分	①				生理食塩液 50mL		1月3日
					15分で点滴静注		
1時00分		②			生理食塩液 500mL	シタラビン注 0mg	1月3日
					24時間で点滴静注	0.0ml	

Day 6	1月6日 (水)						
1時00分	①				生理食塩液 50mL		1月6日
					フラッシュ		

Day 1~ 内服 トレチノインカプセル10mg 0カプセル 3×毎食後

REFERENCE

Norio Asou, yuji Kishimoto, Hitoshi Kiyoi, et al BLOOD 2007 ; 110 : 59-66
 A randomized study with or without intensified maintenance chemotherapy in patients with acute promyelocytic

leukemia who have become negative for PML-RAR α transcript after consolidation therapy: The Japan Adult Leukemia
Study Group (JALSG) APL97 study
2011年化学療法プロトコール審査委員会承認：2011年5月9日 更新：2016年2月8日